

2024/11/02 長万部岳あわや🐻遭遇?!からの黒松内岳ブナ紅葉

L:FJ木、SL:MZ江、S藤N、MT浪、K藤、YE樫、UE杉、OG原、O田、9名 天候:くもり下山して晴れ 気温:ひとケタ
風:そこそこ 山頂ではあいにくのガス徐々に晴れて視界は数10kmぼんやりと 帰路の夕陽に紅葉映える
7:00 伊達出発→8:20 長万部岳登山口着 →8:30 撤収→9:15 黒松内岳登山口→9:30 登山開始
11:55 山頂・昼食→12:30 下山開始→13:37 下山完了→14:15 ぶなの森入浴→16:15 伊達解散
登り 2時間20分 下り 1時間7分 距離 4.3Km 標高差 578m

晩秋の一日、ぶなの紅葉を求めての長万部岳。スキーコースの下見を兼ねての山行でしたが、登山口で思わぬ展開に。笹のかぶる荒れた林道をすり抜けPに着くと一台の先客あり、男性が一名降りてきて申すには、、、
「今さっきここにクマがいた!! クラクション鳴らしたら向うの藪に走って逃げたよ」「(我々)。。。。」
ほんの数分前の出来事のように。見ると真新しい掘り返し跡が!! 知らずに登っていたらどうなっていたことか?
リーダー協議のち、山域変更することになり長居は無用と即撤収、お隣の黒松内岳に向かったのです。



札幌ナンバーのY崎さん、熊情報感謝。親離れした直後位の中熊だったそう。足跡を検証するMZ氏



休養明け復帰のS藤氏号令で体操、はらはらと落ちる紅葉の下登山開始



麓にはブナ紅葉残ってました。尾根に上がると葉が落ちたダケカンバの向うに山頂臨む。足元には紅葉が。
MZ江氏、かる〜いノリで「これ食べれるキノコだよ♡」、あなたは信じる??



登山道わきにクマの巣? でっかい掘り起し
山頂近くガスが出てきた。お願い晴れて下さいな。



山頂直下の急登、登りもきついが
下りはずっと大変、慎重に。ロープ
さばきは皆さんお手の物、日ごろの
鍛錬のお陰です。S藤氏、山頂で
一緒のお姉さん3人組からエネルギー
貰い満面の笑顔。ぶなの湯浸り秋の一日締めくり。

山頂にて、あれが長万部岳? カニカンはどこ? 🐻さんが眠ったらスキーで再訪しましょう。
かすんではいたものの、山座同定する。

FJ木L、参加の皆様ありがとうございました。 O田記